

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2023年 2 月 1日

事業所名：児童デイサービスやっほ

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・省スペースのマットを購入し、1人あたりの空間を確保するようにしている。また、利用人数に応じてマットを折り畳み、安全な空間を配慮している。	はい 13 どちらともいえない 2 いいえ 0 わからない 1 長期休暇時は狭い。見学時にはスペースが確保されている。	・今後の利用者増加の際には、その都度マットの大きさ等の検討は必要。 ・臨機応変にマットを畳んで活動のスペースを確保するようにする。
	2 職員の適切な配置	・現状は適切に配置が出来ている。	はい 15 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 2 見学時には配置されている。	・現在の取り組みを継続していく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・スロープの設置などバリアフリーの対応は出来ている。 ・ケアごとに場所を定めたり、おもちゃの配置を決めたりして予測しやすいようにしている。	はい 14 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 3 本人にわかりやすい環境になっている。 本人がどこまで理解しているかわからない。	・引き続き、同じ環境設定を繰り返すことで、理解を促していく
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・毎日掃除・消毒を実施し清潔な空間の維持に努めている。 ・共有で使用する者は利用するごとに消毒を行っている。 ・マットで一人ひとりの空間を確保しているので個々の活動に合わせた空間が作れている。	はい 16 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 1 見学時には確保されている。	・現在の取り組みを継続していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	・ヒヤリハット報告書を書くようにする。 ・個々でその時の出来事については話せている。 ・職員全体で振り返っていく事が課題。 ・事例検討等を実施し、個別の評価が行えるようにしていく。		・朝礼で前日の振り返り、反省点を確認して共有。 ・掲示板を利用して、個々が意見を出しやすいようにする。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・当面は外部の第三者に評価は考えていない。 ・保護者の方から意見を頂いた際には、その都度話し合いを行う様にしている。		・いずれは第三者評価も検討していきたいと考えている。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・看護師研修 ・事例検討会の実施 ・該当者の児発管研修への参加		・外部研修の案内を周知徹底するようにする ・スタッフのスキルアップ研修を定期的で開催する。月ミーティングの時間を使って、人権研修（虐待研修）、症例検討を行う。
1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・保護者からの聞き取りは複数人で行う様にしている。 ・一人で計画は立てずに様々な職種からの意見を取り入れて計画を立てている。	はい 17 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	・アンケートの回答は全員が「はい」だったので今後も継続していく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別対応を基本としつつ、他児に関心が向けられるように場面設定を行ったり、やりとりを仲介するような働きかけを行ったりしている。		・個別支援計画は立案時に会議で協議しているので、具体的な対応についても周知していく。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・誰にでも分かりやすく、達成可能な目標かつ具体的な支援方法を記載している。	はい 15 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 2	・個別支援計画は立案時に会議で協議しているので、具体的な対応についても周知していく。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・日々職員間では些細な事も情報を共有し、目標の確認をしている。 ・計画の周知はしているが、個々によって認識の違いなどがあるため、都度話し合う。 ・放課後の時間は実施が難しい日もある。		・計画を可視化して評価していけるようにする。 ・気づいたことはその場で確認し、職員で支援のムラができないように気を付けていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・プログラム立案時に多職種からの意見を取り入れ、個々に合わせた製作や遊びの手順を組み立てている。 ・それぞれの子どもの力にあわせた活動設定を行っている。		・現在の取り組みを継続していく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・個々の生活に合わせて、臨機応変に対応が出来た。		・現在の取り組みを継続していく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節の制作、催しなどをこまめに提案し、実施している。 ・見る+聞く、見る+触るといった感覚刺激を組み合わせて製作技法を取り入れている。 ・週ごとで活動を立てる様にして、固定化しないように気を付けられている。	はい 16 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 0 保育を頑張っていると感じる。	・引き続き子どもが楽しんで参加できるプログラムを実施していく。 ・季節の制作は保護者の方からも好評で喜ので引き続き継続してやっていきたい。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・ホワイトボードに時間と当日のケア担当を視覚化することで、確実に役割分担をして安全に過ごせるようにしている。 ・時間差出勤のスタッフにも確認してもらうよう口頭で伝える。		・引き続き、朝礼でスケジュールの確認を行うのにはホワイトボードを利用する。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・送迎や退勤時間の違いがあるので、当日の振り返りはできていないため、朝礼で気づいたことを共有している。		・朝礼時の情報共有は、当日の確認事項、議題があればその都度掲示板に上げていき、日々業務で留意するとともに、毎月ミーティングで検討していく。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・必要に応じて数名のスタッフで支援の検証を行い実施している。 ・日々の記録は細かく記載できている。		・現在の取り組みを継続していく
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・半年間の評価で計画の見直しをしている。 ・一覧表にし、ボードに掲示することで面談の取りこぼしがないようにしている。		・現在の取り組みを継続していく

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響があり開催があまりない ・電話などでは話をし、情報を共有できるようにしていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの情勢を見つつではあるがオンラインでの開催なども検討していく
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度必要な機関と連携をしている。 ・送迎の際に健康確認をしたり、連絡帳を確認するなど、学校との情報共有はできている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取り組みを継続していく
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の連絡票を記入して頂き預かるようにしているので、主治医などすぐわかるようになっていく。 ・体調の急変など急を要する事は保護者に連絡して確認をとる。 ・月1日は協力医療機関の往診を受けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取り組みを継続 ・往診を継続し、気になる事があれば相談する
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の情報交換や、教育機関からの見学なども受け入れている。 ・要望があれば、学校選択の際に関係機関との情報交換の場には参加している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取り組みを継続していく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と学校と相談支援員との間で行われている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、相談支援員さんとも連携を取って卒業までに進めていきたい。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参加している ・センターとの連携も必要に応じて出来ている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取り組みを継続していく
	7 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する場合があるか	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に重心型のデイのため交流に向けての課題は多い。新型コロナの流行により、さらに企画することは困難となっている。 	はい 2 どちらともいえない 0 いいえ 3 わからない 12 コロナのため難しいと思う (交流したという) 連絡は受けたことがない	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの情勢も見つつ、気候が良くなれば公園などで公共の場を共有する機会をつくる。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響があり今のところ出来ていない。 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所への理解の為、コロナの感染状況を見ながら、家族参観などを検討していく。
1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に書面と口頭でしっかりと説明をしている。 ・支援の内容は日々伝えられる時には口頭でも伝えている。 	はい 17 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も丁寧に説明をしていく。 	

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・書面で口頭で説明をしっかりとおこなっている。	はい 16 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 1	・概ね説明に対して理解が得られているようだが、わからないという回答が1件あったので、より内容を丁寧に説明していく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・送迎時や、利用時に相談がある際は専門分野に応じて職員が個別に相談に応じる様にしている。 ・支援プログラムの形態としては開催できていない。	はい 6 どちらともいえない 1 いいえ 2 わからない 8 ペアレント・トレーニングとはなんのこたのか説明を受けていない	・コロナの影響もあり集まりにくいのでオンライン等の開催方法も検討をしていく。 ・引き続き個別の相談には応じていき、育児支援は行っていきたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・日頃から連絡帳などを活用し、情報を共有できるようにしている。	はい 17 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	・現在の取り組みを継続していく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・相談を受けた時にはすぐに対応をし、改善につながるように支援している。 ・解決に向けて、他の相談機関の利用等、保護者が求めている情報を提供することはできていないこともある。	はい 15 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 2	・支援計画以外の面談機会がないのでそういった機会を設けてもいいかと思う。 ・研修などを外部、内部に関わらず参加し、職員の知識を深めていきたい。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・今年度はコロナの影響もあり開催できていない。	はい 2 どちらともいえない 3 いいえ 7 わからない 5 他市からの利用なので、わからない 父母会に入っていないのでわからない	・見学日を設けて様子を見てもらいつつ、横の繋がりが出来ると良いかもしれないので何か方法を模索していきたい。 オンライン等の方法も検討していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・体制整備はできている。 ・保護者へも書面と口頭で説明をしており周知出来ている。 ・ご要望やご意見は直接伝えていただき、すぐに対応が出来た。	はい 11 どちらともいえない 1 いいえ 0 わからない 5	・今後も周知徹底をしていけるようにする。 ・丁寧な対応を継続していくように心がける。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・保護者の希望や想いを聴き取り、個々の状況に合わせて配慮するようにしている。	はい 17 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0	・今後も誠意もって対応していく。 ・LINEを活用して細かな事も保護者と連絡ができていることは、評価して頂いている。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報について子どもや保護者への発信	・今年度は会報など発行は出来ていない。 ・ホームページの更新は定期的には実施出来ていない。	はい 3 どちらともいえない 4 いいえ 3 わからない 7 ホームページを更新してほしい あまり更新されていない	・ホームページに画像を使う事への同意を得て、更新の頻度を上げるようにする。 ・他の公表手段も検討する。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・署名し、同意を頂けている。 ・書面にて口頭でも説明は出来ている。	はい 14 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 3	・現在、個人情報の取り扱いについて十分に配慮ができていますので、今後も丁寧な説明を続ける
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・マニュアル策定はできている。 ・利用契約時には説明している。	はい 10 どちらともいえない 2 いいえ 1 わからない 4 マニュアルがあるかわからない	・契約時の説明を今後も丁寧に行っていきたい周知できるように努めていく。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練日の利用者のみ実施している。 ・災害物品の見直しを行っているところ。 	はい 2 どちらともいえない 2 いいえ 1 わからない 12 (訓練をしたという) 連絡を受けていない	・避難訓練は、通報訓練を実施する。気候が良くなったら避難訓練も実施する。実施した際には利用者にお知らせする。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・虐待マニュアルは作成している。今後運用していく予定。		・月のミーティングで、虐待（不適切な養育）についての知識を広め、理解を深める。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭でどのような時に行うか説明は保護や、職員には周知している。 ・記録に残すことも周知されている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し周知していく。 ・今年度は行うことはなく過ごせて良かった。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーの利用者さんがいなかった。 ・アルコール禁の利用者さんに対しては周知ができており適切な対応が出来ていた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後食物アレルギーを持った方が利用されるなら指示書を頂く方針 ・今年度はコロナの事もありクッキングは行えなかったが、今後することがあれば事前にアレルギーの情報は保護者へ発信していくようにする。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、複数職員と振り返りを行い共有していくようにしている。 ・記録は誰でも閲覧できるようになっているが周知は出来ていない。 ・報告件数がやや少ない 		<ul style="list-style-type: none"> ・報告をしっかりとできる様に徹底していく。 ・朝礼、月ミーティングの活用。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか		はい 17 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0 家では見せないニコニコ笑顔の写真がうれしい	・引き続き利用時の様子をフィードバックしていく。
	2 事業所の支援に満足しているか		はい 17 どちらともいえない 0 いいえ 0 わからない 0 保育に力を入れてくれているのがうれしい	・日々のケアの合間を縫って保育活動に取り組んでいることが評価されたので、今後も続けていきたい。